



合同会社木生活 SDGs宣言

当社は、「日々使う身近な“モノ”のなかに『木材』を取り入れることで、
少しでも『ほっ』と息をつけるような、そんな暮らし方を提案したい」との経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年7月11日

合同会社木生活

代表社員 宮浦 英樹



重点項目(ターゲット2030)

地産木材による地域活性化

愛媛県産の木材を用いた雑貨商品の企画・製造を通じて、木の温もりでお客様の生活に潤いを与え、地域経済の活性化に貢献します。

【主な取り組み】

愛媛県木材を用いた商品企画、「媛ひのき」「媛すぎ」のブランド力向上、地域イベントへの参加、ワークショップ開催



森林との共生

商品加工・製造において間伐材の有効利用に努め、森林資源の保全や環境教育に関する活動に参画し、森林との共生を目指します。

【主な取り組み】

間伐材の有効活用、山林資源保全活動への参加・支援、eco活動や環境教育の実施



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりとの対話を深め、各人が生き生きと活躍し、安心して働くことができる職場づくりと人材育成に取り組めます。

【主な取り組み】

社員との定期的対話、勤務時間の適正化、自動生産設備導入による作業時間短縮、OJTの高度化



コンプライアンスの徹底

役職員が関連法令や社会規範を遵守し、地域の皆さまから愛され信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

法令遵守の徹底、コンプライアンス研修の実施、厳正な情報管理、取引の公正性確保



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。